



令和8年度
天草市立稜南中学校
学校だより



令和8年9月29日

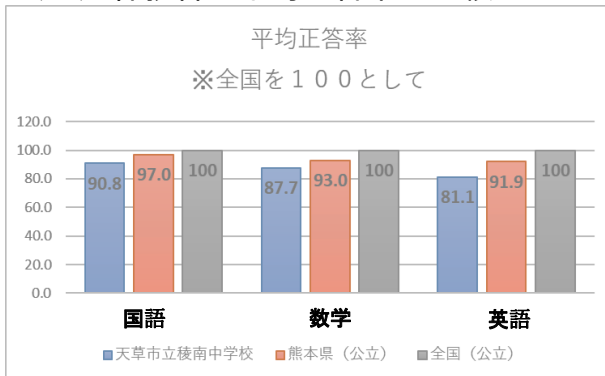
第8号

文責 校長 松原 康近

いいところを伸ばし、 課題を解決せねば！ 全国学力・学習状況調査結果から PART1

8月上旬に標記調査の結果が公開されましたので、本校の結果をお伝えしたいと思います。調査の種類が大きく2つございます。学力調査（本年度、国語、数学、英語の3教科）と学習状況調査（学習や生活に係る実態や意識等の調査）です。今回は、学力調査の結果と簡単な分析を掲載いたします。

（1）各教科の平均正答率の比較



3教科とも、全国平均、県平均を下回っております。

（2）観点別・領域別

①国語

全体的に、全国、県の平均を下回っている（観点「言語の特徴や使い方に関する事項」は県平均を上回っている）が、特に観点「情報の扱い方に関する事項」において、課題が大きい。

- ・本文中から「根拠」を読み取らせる。
- ・「読む」「書く」における粘り強さ。

②数学

全体的に、全国、県の平均を下回っている（観点「関数」は全国平均を上回っている）が、特に観点「図形」において、課題が大きい。

- ・授業中に演習や活用を取り入れる。
- ・協働的な学びの場を設ける。

③英語

全ての領域（3領域。領域「話すこと」は含まれない）において、全国、県の平均を下回っている。

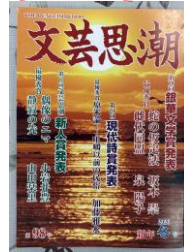
- ・小テスト（語彙、文法）、パフォーマンステストを充実させる。

課題解決にしっかり取り組みます。



先輩の快挙

好きなことに
打ち込む尊さ



今月、稜南中学校にとって、素晴らしいニュースが飛び込んできました。

左の文芸誌「文芸思潮」の新人賞を、稜南中学校の卒業生の方が受賞されました。ペンネームは小岩井豊さん（ご

本名は、松川慎太郎さん。宮地岳ご出身。）で、作品名は『偶像のエマ』です。現在は、東京の鉄道の運転士をされており、趣味で小説を書いておられるそうです。中学時代から読書が好きで、あるとき、バスでの下校中に夢中になりすぎて、バス停を乗り過ごしたというエピソードが紹介されていきました。

小説は、図書室に展示してあります。割と短い作品で、私も拝読しましたが、どんどん引き込まれました。中学生の皆さんも、是非手に取って読んでみてください。



相手意識満載！天草市民芸術祭にて 心を込めたおもてなし

今月5日、6日に、天草市合併20周年を記念して、天草市民芸術祭があり、2日目の6日に、吹奏楽部の生徒たちがお客さんの誘導やステージの機材の出し入れのボランティアをしてくれました。当日私も観覧させていただいたため、生徒たちの様子を見ることができました。ご高齢の方や足の不自由な方々の歩調に合わせて、「足元大丈夫ですか？」と気に掛けながら席まで案内したり、椅子を出してあげたり、別際には「どうぞお楽しみください。」と声を掛けたりしていました。準備片付けも、プログラムの進行を意識して、テキパキとやっていました。

その日や後日、私が存じ上げているスタッフの方や観覧されていた皆様から、「稜南中の生徒はとても素晴らしい」「レベルが高い」とたくさんお褒めの言葉をいただき、とても誇らしかったです。

こうして、稜南中学校は地域から愛される学校となっていくと思いました。